



きらめき 串本野っ子

〔校訓〕
よく考え、
明るくすなおで、
がんばる子

令和5年度 6月号
串本野小学校学校便り
令和5年6月20日発行



温かい人間関係



校長 常山 隆治

アメリカの精神分析医「ベラック」は、哲学者「ショーペンハウアー」の寓話にでてくるヤマアラシの出来事が、「互いに親密になりたいのに近づくことができない」という人間関係の葛藤に似ているとして、「ヤマアラシのジレンマ」と名付けたようです。

冬の寒い日に、2匹のヤマアラシが暖を取ろうと互いの体を寄せ合おうとしたところ、身体のとげが互いを刺してしまいました。その痛みから身体を離すと、今度は寒くて耐えられません。2匹は近づいたり、離れたりを繰り返しながら、ついには互いに傷付けずに済み、互いに暖め合うことができる距離を発見し、その距離を保ち続けました。」という寓話です。

そこで、子どもたちの中にも「ヤマアラシのジレンマ」の寓話のように、友だち関係のことで悩んでいる人がいます。仲が良いからこそ、踏み込んだことを言ったり言われたりして、相手を傷付けてしまったり、自分が傷付いてしまったりすることがあります。ヤマアラシのジレンマから逃れることはなかなか難しいですが、いくつかの対応策はあると思います。

まず「思い込み込みから自由になる」ことです。

「あの人は～に違いない」「あの人はきっと～だ」という勝手な思い込みや決めつけをしないことが大切ではないでしょうか。「相手のことをよく知らない」ということを自覚することで、自分の思考や相手への関わりが柔軟になり、自分の見方や考え方が変わることもあるはずです。

次に、「相手の気持ちや立場を尊重する」ことです。

相手のことを大切にしている。相手の存在をリスペクトしているというメッセージが相手に伝わるのが大切だと思います。大切な相手の意見ならば、たとえ自分とは違う意見を言われたとしても、「そんな考え方もあるのか・・・」と柔軟に受け止めることができるはずです。

最後に、学校や教室を「安全な空間」にお互いがするという事です。

「安全な空間」とは、皆さんが不安を感じたり友だちから嘲笑されたりすることなく、自由に自分の思いや考え、時には自分の悩みを口にできる場のことです。こうした開かれた居場所としての学校や教室ができるように、一人一人が自分の行動や言動を見直していければ、温かい人間関係を創っていくことができるでしょう。

是非、ご家庭でもお互いの良さを認め合い、他者を思いやる大切さについて語っていただければ幸いです。

家庭学習の充実

植物の水の通り道

根からとり入れられた①は、植物のからだのどこを通って、全体に運ばれるのだろうか。?

実験1 植物のからだの水の通り道を調べよう。

①ホウセンカを(ほり)上げる。根に①のたまごを、水の中に入れておく。

②(ほり)上げたホウセンカを、色水に入れる。根、くき、葉がそれぞれ、水の中の部分に浸る。

③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺

結果 ①の通り道は、根からくき、葉まで通っている。②の通り道は、根からくき、葉まで通っている。③の通り道は、根からくき、葉まで通っている。

まとめ 植物の根、くき、葉には、根からとり入れられた水を通る穴、また通り道があります。水は、ここを通って、根から植物のからだ全体に運ばれます。

【6年生の自学帳】

6月9～15日は、串中・西中合同家庭学習強調週間でした。音読や漢字、計算練習などのドリル学習が中心の低学年から、学年が上がるにつれて「自己調整学習＝宅習（自分に合った学習内容に計画的に取り組む）」の割合を徐々に増していくことで、自分自身で納得いく家庭学習を行える力を身に付けてほしいと願います。

さて、日本中の小学校で宿題に音読が出されることが多いものです。なぜ音読の宿題が重要視されているのでしょうか。その理由は、主に次の2つとされています。

- 声に出して耳で聞くことで、意味のまとまりや文のつくりがつかみやすくなる。さらに、音読を積み重ねることで、内容を理解する力が付き、黙読ができるようになる。
- 話し方のトレーニングとして、音読で聞き取りやすい発声やトーン、スピードが身に付く。つまり、日本語のスムーズなテンポとリズムを備えた話し方が自ずと身に付く。

★「ていねいに読めていたね」「スラスラ読めてすごい！」等、何が良かったか伝えて、「やる気 UP」につなげてほしいと願います。

目標に向かってがんばろう

5月30日に6年生全体でプール開きを行いました。管理職が、お酒や塩をプールに撒き、お清めをした後、水泳学習は「命を守る」学習だということを子どもたちと一緒に再確認しました。そして、代表児童が「個人目標を立て、達成できるように頑張る」ことを、堂々と発表しました。



低学年は、水に慣れ親しむこと、中学年からは息継ぎをして泳ぎ続けることを目標に、自分の目標に向かってがんばっています。「初めて水の中で目が開けられたよ。」「けのびが上手になったと褒められました!」「スラロームの姿勢が少し上手になりました!」という子どもの声が、どの学年からも日増しに聞こえてくるようになりました。

PTAリサイクル活動

6月18日(日)、小雨の中、PTAリサイクル活動が行われました。地域の皆様より提供していただいた段ボール、古新聞や雑誌、アルミ缶、一升瓶がトラック一杯に積み込まれました。

事業部員の皆様、積み込み作業、有難うございました。地域の補導部長、公民館の皆様のご協力にも感謝申し上げます。

7月

- 4日(火) 学級PTA
- 8日(土) 土曜授業
- 20日(水) 終業式 花さき山
- 21日(金)～8月31日(木) 夏季休業
- 24日(月) 校内水泳記録会
- 25日(火) 市教育講演会

8月

- 1日(火) 出校日
- 21日(月) 出校日
- 27日(日) PTA奉仕作業